

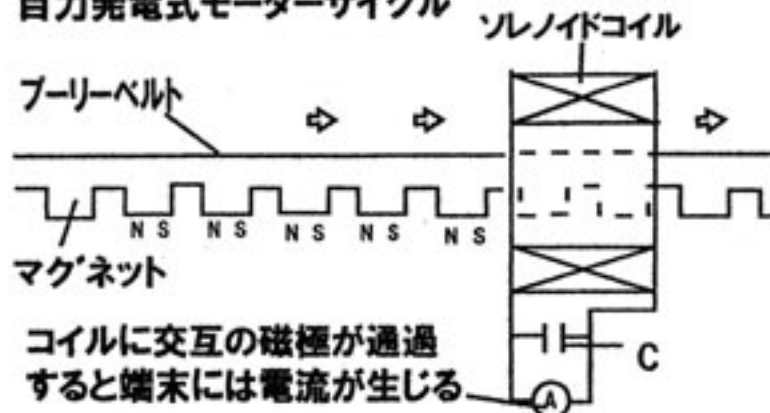
## 自家発電式モーターサイクル

## 概要と特徴

ペダルの回転を後車輪に伝えるプリーベルトに永久磁石NSを交互に配置し、これを所定位置に配置したコイルを通過させることで交流電力を得るようにした自家発電式モーターサイクル。

コイルとプリーベルトとの間は非接触であるからペダルへの追加の負荷はゼロとなる。コイルの数は多数設置することができ、その分発生電力の量が増加する。収集した電力は、どのような用途にも使用することができ、災害時における緊急電源としても活用できる。

## 自力発電式モーターサイクル



## 用途

- (1) 自転車の夜間照明用ランプの電源及び補助動力
- (2) 緊急時の電源：携帯ラジオ、テレビの電源、屋内外照明用電源等

## 技術移転

- (1) 形態 生産委託（技術指導可）
- (2) 相手先 企業規模不問（生産ラインを確保できる企業）
- (3) 地域 国内外いずれでもよい

## 実用化・情報

[試作・実験] 未了  
 [製造・販売実績] 無  
 [技術情報の提供] 技術資料  
 [連絡先] (株)オフィス・ハイウェイ  
 〒153-0041  
 東京都目黒区駒場1-44-14-811  
 TEL.03-3481-5001 FAX.03-3481-5227

## 特許等

特許出願中